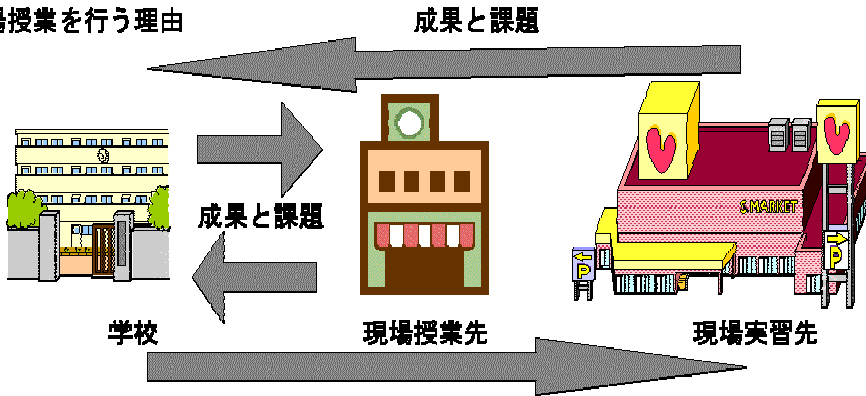


# 現場授業（2年次より実施）

地元企業の協力を得て、その職場の一部を提供いただき、授業場所として、また、そこでの作業を教材として、教師の指導のもとに生徒が実際の仕事に取り組む授業。

## ○現場授業を行う理由



現場実習の課題の確認・修正を学校の授業で行ってきたが、期間的に間延びをしがちであった。しかし、現場授業を行うことにより、短い間隔で課題の確認・修正ができる。また、学校にはない器具や実際の売り物を扱うことで、学校だけでは習得することが難しい技術を教えることができる。

## 流通サービスコースにおける現場授業の取り組み

- ・現場授業先：スーパーH
- ・実施日：原則として毎週金曜日 9:30～15:00（年間25回程度）
- ・参加者：教員1名、生徒2名
- ・内容：青果部門の袋詰めや品出しなど



①SHR後に学校を出発



②エプロンを着け、手洗い



③作業開始



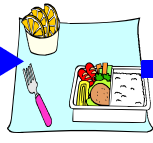
・レタスの包装



・ブロッコリーの包装



お弁当



・白ネギの包装



④作業終了・帰校

- ・現場授業先：株式会社M
- ・実施日：原則として毎週金曜日 9:30～15:00（年間25回程度）
- ・参加者：教員2名、生徒6名
- ・内容：Tシャツたたみ、出庫作業など



## 環境サービスコースにおける現場授業の取り組み

- ・ 現場授業先：N公会堂とK老健施設を隔週実施
- ・ 実施日：原則として毎週金曜日 9:30～15:00（年間25回程度）
- ・ 参加者：教員3名、生徒8名
- ・ 内容：館内清掃、建物周辺の除草等

### N公会堂



### K老健施設



## 家政コースにおける現場授業の取り組み

- ・ 現場授業先：A被服（7月～10月）M株式会社（11月～）
- ・ 実施日：原則として毎週金曜日 9:30～15:00
- ・ 参加者：教員1名、生徒3名
- ・ 内容：縫製補助作業

### A被服

